



学校だより



6月号

令和8年5月29日発行
調布市立第一小学校
校長 秋國 光宏

<http://www.chofu-schools.jp/chofu-1sho> TEL042(481)7636

学校行事を通じた非認知能力の育成

校長 秋國 光宏

先日の運動会には、数多くの保護者の皆様にご参観いただき誠にありがとうございました。少し肌寒い気候ではありましたが、子どもたちの熱気とパワーが校庭に広がり、そのことを忘れさせるような演技や競技を行う側と観る側の思いが一体となる感動的な運動会となりました。低・中・高学年の部の子どもたちの終わりの言葉の中には、「団結」や「協力」といった人間性の醸成に必要な非認知能力に価値を置く感想が多く聞かれました。子どもたち自身が運動会を通して一つの目標に向かってやり抜く力やチームワークの醸成、応援団や係活動を通じた主体的な参画意識の向上につながり、自分の役割に責任をもって取り組む態度などが育つと捉えています。このような運動会の取組の中で、練習の成果を本番で発揮し、児童同士や保護者の方々からの賞賛の声や拍手が一人一人の子どもたちの自信につながり自己肯定感や達成感を味わうことになると考えています。これは本校が目指す豊かな心の育成につながる教育活動の一環となりました。



今後は、この運動会での取組で育まれた様々な力を日常の生活で活かしていくことにつなげていくことが大切であると考えています。運動会を通して育まれた学校や学年・学級への所属感や連帯感を生かし、一つの目標に向かって個々の子どもたちが自分のよさを生かし、充実した学校生活を送ってほしいと思っています。教職員は、多様な子どもの在り方を尊重する姿勢で関わることを大切にしながら、1学期後半の教育活動の充実に努めていきます。

本校の小林 翔太教諭が文部科学大臣賞を受賞

本校の英語専科教員である小林翔太教諭が、一般財団法人英語教育協議会（ELEC）における2025年度ELEC英語教育賞として文部科学大臣賞を受賞しました。受賞内容としては、児童の生き生きとした学びの姿、安定した授業力、学校としての実践の広がりを総合的に評価されたことが挙げられていました。本校の教育活動として非常に価値ある評価をいただけたと捉えております。

今後とも児童が英語力を着実に伸ばし、達成感を味わえる授業を目指していきたいと考えております。



6月の生活目標 身の回りの清潔に努めよう

手洗いを着実にこなせるようにするとともに、身体の清潔を心掛けて過ごしてほしいと思います。また、雨の日の教室での過ごし方や廊下の歩き方について気を付けられるよう声をかけていきます。保健、安全の意識が高められるよう指導していきます。